

避難誘導要員計画書（コアホール）

高崎シティギャラリー あて

代表者 _____

令和 年 月 日 コアホールを利用するにあたり、担当者を以下のとおり報告します。

公演名 _____

(A) 会場責任者	
-----------	--

○主催者側の表方責任者：避難誘導員等の関係者を指示監督する。

(B) 受付・もぎり	①班長	
------------	-----	--

○コアホールにおいて入場者の安全確保のため、入場者の整理とコアホールから玄関までの避難誘導を行う。

(C) ホール内非常口担当	①班長		② 1階	
	③ 1階		④ 2階	

○1・2階席利用：4名 ○2階席利用しない場合：3名

○非常時、扉を開け、入場者の避難誘導を行う。

○開場・開演中は扉付近に待機し、座席を案内する。

(D) 楽屋担当	①班長		② 1階	
	③ 1階			

○非常時、出演者・関係者の誘導を行う。楽屋付近において、不審者の確認と関係者への対応を行う。

○舞台監督は要員になれますが、出演者は要員になれません。

【注意事項】

※網掛けの箇所は、非常時の避難誘導担当者です。

※避難誘導要員最低人員：1・2階席利用の場合は【4人】、2階席を利用しない場合は【3人】です。

※A～Dの配置については、「コアホール避難誘導要員計画書について」を参照してください。

※各担当者を決めて、事前打合せの際に提出してください。

◆コアホール 避難誘導要員計画書について

- (1) 本番中に災害が発生した場合は、お客様を安全かつ速やかに誘導することが、主催者の重要な役割のひとつです。
- (2) 責任者および各担当者を決め、お客様の安全確保のために、全担当者へ対応方法を周知してください。
- (3) 担当者・責任者は公演中、各配置場所に常時固定ではなく、有事の際に円滑な誘導が行えるようにしてください。
- (4) 会場の利用状況に応じて必要人員が異なります。1階席のみのご利用の場合、2階席人員は不要です。
- (5) 災害発生時のお客様への対応は以下のとおりです。
 - ①本番中は各担当場所近くに待機
 - ②ホールより使用可能非常口連絡
 - ③責任者は各担当へ連絡
 - ④全員配置に就く
 - ⑤会場内に災害発生の非常放送
 - ⑥各担当者は会場扉を開放（ドアストッパー使用）
 - ⑦お客様を指定非常口に誘導
 - ⑧全員避難

コアホール避難誘導要員配置図【(C) ホール内非常口担当の①～④に該当】

